

新型コロナウイルス感染症流行による

予防接種の

延期や接種忘れは ありませんか？

監修：NPO法人 VPDを知って、子どもを守ろうの会



新型コロナウイルス感染症
流行下でも、延期せずに
予防接種を受けましょう。

分からないことや困ったことは、
かかりつけ医に相談しましょう。



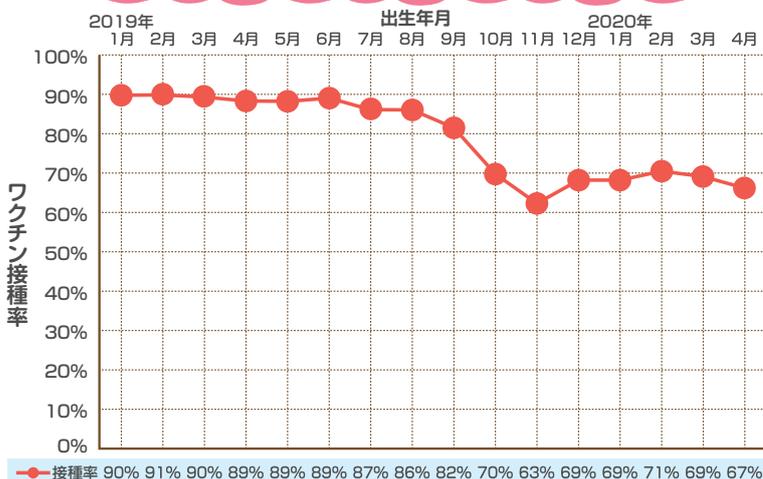
小児の予防接種は、感染リスクやワクチンの効果、
接種の安全性などを考慮した推奨接種スケジュールがあります。

(スケジュール例は裏面をご参照ください)



いま、子どもたちのワクチン接種率が低下しています！¹⁾

生後4か月齢児における
出生年月ごとの4種混合ワクチン接種率



データ取得日：2020年10月10日 解析対象：2019年1月1日から2020年4月30日までの間に出生した148,746人
接種率の算出方法：生後4か月齢までに接種日を入力した者/アプリ登録者

NPO法人VPDを知って、子どもを守ろうの会が提供するアプリ「予防接種スケジュール」利用者のうち、
予防接種実績データの自動収集に同意をいただいた利用者の登録データより作成

NPO法人VPDを知って、子どもを守ろうの会による調査¹⁾では、新型コロナウイルス感染症の流行が拡大した時期に、小児のワクチン接種率の低下が確認されています。

4種混合ワクチン*1を例にとると、2019年10月生まれ以降からワクチン接種率が低下しています。

2019年10月生まれが接種を受けるのは2020年2月以降となるため、接種率の低下が新型コロナウイルス感染症の流行時期と重なっているということが分かります。

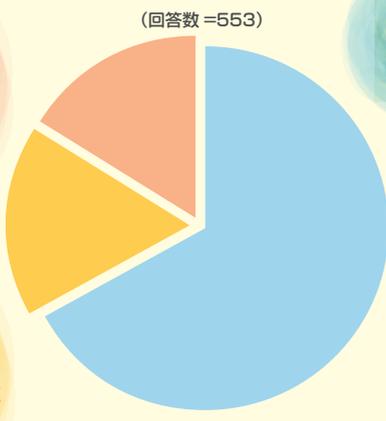
*1 4種混合ワクチン：ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ混合ワクチン

1) NPO法人VPDを知って、子どもを守ろうの会 NEWS LETTER Vol. 29(2020年7月号)

外出自粛中に予定していた予防接種 (保護者対象アンケート)

接種時期を延期して、
まだ接種していない
16%

接種時期を
延期したが、接種した
17%



2)保護者対象ウェブアンケート調査(調査期間:2020年5月20日~6月9日)
NPO法人VPOを知って、子どもを守ろうの会 NEWS LETTER Vol. 29(2020年7月号)

保護者を対象に実施したアンケート²⁾では、約3人に1人が、外出自粛中に予定していた予防接種を延期したと回答していました。

さらに、アンケートを実施した5月・6月の時点で、延期した予防接種をまだ受けていないという保護者の方が半数近くいました。

保護者がワクチン接種を控えた主な理由

(保護者を対象に実施したアンケート²⁾より(回答数=182)

新型コロナウイルス感染症が怖い…

不要不急の外出は自粛しなきゃ…

(新型コロナウイルス感染症流行下なので)
医療機関に負担をかけたくない…

ワクチン接種が遅れても問題ないと思った



予防接種は「不要不急」ではありません
ワクチンで防げる病気(VPD^{*2})を正しく知り、
スケジュールにそった予防接種を行いましょう!

*2 VPD:vaccine preventable diseases

予防接種スケジュール(2021年4月版)

定期接種^{*3}の場合、規定の期間内に予防接種を受けられなかった方でも、公費で接種を受けられる場合があります。
まずは、かかりつけ医やお住まいの市区町村にご相談ください。

*3 予防接種法で定められた、公費で接種が可能なワクチン

ワクチン名	接種済み	誕生	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳
不活化ワクチン B型肝炎(母子感染予防を除く) 定期	□□□			①	②					③				
生ワクチン ロタウイルス 定期	1価 □□ 5価 □□□			①	②	③								
不活化ワクチン ヒブ 定期	□□□□			①	②	③								④
不活化ワクチン 小児用肺炎球菌 定期	□□□□			①	②	③								④
不活化ワクチン 4種混合(ジフテリア・百日せき破傷風・ポリオ) 定期	□□□□			①	②	③								④
生ワクチン BCG 定期	□						①							
生ワクチン MR(麻しん風しん) 定期	□□													①
生ワクチン 水痘(みずぼうそう) 定期	□□													①
生ワクチン おたふくかぜ 任意	□□													①
不活化ワクチン 日本脳炎 定期	□□□□													①

不活化ワクチン 注射・スタンプ式 定期 定められた期間内では原則として無料(公費負担)。 定期予防接種の対象年齢
生ワクチン 経口 任意 多くは有料(自己負担)、自治体によっては公費助成があります。任意接種ワクチンの必要性は定期接種ワクチンと変わりません。 任意接種の接種できる年齢
同時接種: 同時に複数のワクチンを接種することができます。安全性は単独でワクチンを接種した場合と変わりません。 国や日本小児科学会も乳幼児の接種部位として太もも(大腿前外側部)も推奨しています。詳しくはかかりつけ医にご相談ください。

NPO法人VPOを知って、子どもを守ろうの会 2021年4月版予防接種スケジュールを参考に作成(https://www.know-vpd.jp/dl/schedule_age7.pdf)